

きいて・めもして・こたえよう

ひまわりの かんさつ 観察の しかた

なまえ
名前

きこめあて
聞くめあて

「きろく 記録する こと」と「じゅんばん 順番」を、ばんごう 番号をつけてメモしましう。

①

②

③

④

⑤

ほうそう
放送が終わったたら、ひらいて
開いて問題にこたえ
答えましょう。

（一）かんさつ
観察カードに、はじめに かく
書くことは 何ですか。ひ
日づけと もう一つは 何ですか。

（二）たか
高さは、何を つかって はかりますか。あう
ものに ○を つけましょう。

イ はかり

ウ 時計

（三）は
葉の 数を 数える とき、いっしょに かく
書くとき、よい ことは 何ですか。あう
ものに ○を つけま

ア まえ
前より いくつ ふえたか

イ は
葉の 色の 名前

ウ みず
水の りよう

（四）き
気づいた ことは、何と 何で かく
書きますか。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

理科の 時間に 育てて いる、ひまわりの 観察の しかたを 説明します。

観察カードには、まず、調べた 日と、その日の 天気を 書きます。

次に、高さを はかります。じょうぎを 地面に 立てて、一番 上の 葉までの 長さを しらべ、センチメートルで 書きます。

それから、葉の 数を 数えます。前より いくつ ふえたかも、いっしょに 書いて おくと よいです。

さいごに、気づいた ことを、絵と 文で 書きます。「葉が ざらざらして いた」など、さわった かんじも 書くと、よい記録に なります。

メモのれい

- ① 日づけ・天気
- ② 高さ じょうぎで (cm)
- ③ 葉の数 (前よりいくつふえた)
- ④ 気づき 絵と文 (さわったかんじも)

こたえと かいせつ

(1) 天気

「調べた 日と、その日の 天気を 書きます」と 言って いました。

(2) ア (じょうぎ)

「じょうぎを 地面に 立てて、一番 上の 葉までの 長さを しらべ」の部分です。

(3) ア

「前より いくつ ふえたかも、いっしょに 書いて おくと よいです」と 言って いました。

(4) 絵と 文

「気づいた ことを、絵と 文で 書きます」の部分です。さわった かんじも 書くと よい記録に なります。